

国際教育 教材体験フェア in 滋賀 2025

日時: 2025年 8月5日(火)

13時00分～16時45分

(受付 12:30～ 2階 207会議室前にて)

参加費無料!!
学生も歓迎!!

会場: ピアザ淡海 2階

(大津市におの浜1-1-20)

JR膳所駅より徒歩約12分
京阪石場駅より徒歩約5分



申込締切: 8月4日(月)正午まで

ファシリテーションって
むずかしい?

異文化理解って、
どう教えるの?

外国にルーツを持つ
子どもを受けもって
いるけれど...

国際教育って、
どんな教材があるんだろう?

国際協力や多様性を
もっと身近に感じるには?

「持続可能な社会の
創り手」を
どう育てるの?

主催: 公益財団法人 滋賀県国際協会 (SIA)
共催: 独立行政法人 国際協力機構関西センター (JICA関西)
協力: 国際教育研究会 Glocal net Shiga
後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、滋賀県小中学校国際理解教育部会、
滋賀県高等学校国際教育研究協議会、認定NPO法人開発教育協会(DEAR)、滋賀県青年海外協力協会

※ この体験フェアは、滋賀県総合教育センター
『自己啓発研修』の指定を受けています。

詳細は裏面にー

【国際教育教材体験フェア in 滋賀 2025】

時 間	プログラム内容	
13:00-13:10	開会・オリエンテーション（受付は 207会議室前にて 12:30～）	
13:15-14:45	204会議室	207会議室
I	分科会 1 つながる・ひらく・まなびあう：ワークショップデザイン入門—学びを促進する場づくりのコツ&小ネタ集— 国際（理解）教育では、多様な背景を持つ人々が対話を通じて学びあう“場”が大切です。本講座では、話しやすい雰囲気の作り方、参加者の意見を引き出す問いの立て方など、ワークショップやファシリテーション技法を体験的に学んでもらいます。これから積極的にアクティブラーニングを取り入れてみたい方、これまでの自らの場づくりを見直してみたい方は是非ご参加ください。 講師：森 雄二郎さん Glocal net Shiga 京都文教大学 社会連携部 フィールドリサーチオフィス 教育・社会連携コーディネーター	分科会 2 「世界がもし100人の村だったら 第7版」—未来思考にするために— 開発教育・国際教育の代表的な教材「世界がもし100人の村だったら」は、初版が発行されて20年が経ち、今年3月に第7版を発行しました。データの更新だけでなく、社会の変化に向き合い、未来について考える、100人村からのメッセージを再発見していくことにもなりました。新しい実践事例を交えて、体験してみましょう。 講師：大槻 一彦さん Glocal net Shiga 立命館守山中学校教員 池本 愛さん 甲賀市立甲南中学校教員 2023年度次世代人材育成セミナー修了生
	分科会 3 言葉が通じない、どうしよう—非識字体験ゲームから考える— 言葉が通じない状況に遭遇したら、あなたはどのように感じますか。言葉が通じない相手にどのように物事を伝えるか、わからない言葉で何かを伝えようとしていいる人にどのように対応するかを疑似体験することで、言葉が通じない状況に置かれた人たちの気持ちに気づき、言葉の面での多文化共生について考えてみましょう。 【使用教材】非識字体験ゲーム「はじめてのお見舞い」 講師：倉 公一さん Glocal net Shiga 滋賀大学教育学部附属中学校教員	分科会 4 シミュレーションゲーム「湖の民・山の民・都会の民」—環境と暮らしのために、私が出来ること、みんなで一緒に出来ること— 「世界湖沼の日」（8月27日）を前に、世界の湖が抱える問題を題材に、私たちの暮らしと湖がいかに関係し、その両方をどう守るかを考えるゲームです。参加者は湖周辺の住人となり、チームごとに設定された役割に応じて環境を守りつつ地域の暮らしを良くする方法を考えます。JICAがニカラグアで支援する「ニカラグア版うみのこ」についてご紹介します。 <u>※対象を中学生以上とイメージした教材です。</u> 講師：森川 真秀さん JICA滋賀デスク 折居 夏帆さん 滋賀県立大学環境科学部3年生 2023年度次世代人材育成セミナー修了生
14:45-15:00	休憩（15分）	
15:00-16:30	分科会 3 言葉が通じない、どうしよう—非識字体験ゲームから考える— 言葉が通じない状況に遭遇したら、あなたはどのように感じますか。言葉が通じない相手にどのように物事を伝えるか、わからない言葉で何かを伝えようとしていいる人にどのように対応するかを疑似体験することで、言葉が通じない状況に置かれた人たちの気持ちに気づき、言葉の面での多文化共生について考えてみましょう。 【使用教材】非識字体験ゲーム「はじめてのお見舞い」 講師：倉 公一さん Glocal net Shiga 滋賀大学教育学部附属中学校教員	分科会 4 シミュレーションゲーム「湖の民・山の民・都会の民」—環境と暮らしのために、私が出来ること、みんなで一緒に出来ること— 「世界湖沼の日」（8月27日）を前に、世界の湖が抱える問題を題材に、私たちの暮らしと湖がいかに関係し、その両方をどう守るかを考えるゲームです。参加者は湖周辺の住人となり、チームごとに設定された役割に応じて環境を守りつつ地域の暮らしを良くする方法を考えます。JICAがニカラグアで支援する「ニカラグア版うみのこ」についてご紹介します。 <u>※対象を中学生以上とイメージした教材です。</u> 講師：森川 真秀さん JICA滋賀デスク 折居 夏帆さん 滋賀県立大学環境科学部3年生 2023年度次世代人材育成セミナー修了生
16:30-16:45	アンケート記入・閉会	

当日参加者には、国際教育や外国人児童生徒等支援に関する資料などを提供いたします。
また、開発教育・国際理解教育の教材販売コーナーも設けます。

参加申込書

- 【申込方法】 1. ネット申込: <https://forms.gle/x1URwm3xMRsnCxcgU8> からお申込みください。
2. FAX : 下記にご記入の上、077-510-0601 まで送信してください。



お申込みはこちら↑

①お名前

②所属先

③電話番号

④E-mail

⑤参加を希望する分科会に○をしてください。

☆ 受講決定者には、後日詳細についてこちらからご連絡申し上げます。

2025年8月5日（火）	204 会議室	207 会議室
I : 13:15~14:45	分科会 1	もしくは 分科会 2
II : 15:00~16:30	分科会 3	もしくは 分科会 4

- 各分科会の定員は30人（先着順）です。人数の都合により、ご希望の分科会に参加いただけない場合は、もう一方の分科会をご案内させていただきます。
- 会場の駐車場は有料です。優待サービスなどはありませんので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 申込の際に記入いただきました個人情報については、今回の教材体験フェアに関わる手続きにのみ使用いたします。

お問合せ・申込先

（公財）滋賀県国際協会 担当：大森
 JICA関西 滋賀デスク 担当：森川
 8:30~17:15（土日祝日を除く）
 電話：077-526-0931
 FAX：077-510-0601
 メール：info@s-i-a.or.jp
 URL：https://www.s-i-a.or.jp